

「子育て支援グループ等ヒアリング実施結果」(まとめ) ①

	みなみゆりがおか	にこにこクラブ	こめっこ	市民子育てフリースペース よち・わく・のび	おもちゃのしよかんもこもこプレイルーム	はとぼっぼ	まとめ			
種別	地域子育て支援センター		自主保育サークル	保育園・支援センター・市民館主催あそびの会		ボランティアグループ	子育てサロン			
担当	菅野、金光		菅野、金光	山田、菅野		矢野、菅原、東川				
実施日	5月16日		5月24日 参加者	6月6日		5月31日 スタッフ	6月20日 利用者			
1. 組織・沿革	<p>●区内唯一子育て支援センター</p> <p>区内唯一の公立の地域子育て支援センター。保育園に併設していない独立型。白山保育園の所属。</p> <p>●4人体制</p> <p>・スタッフは常勤1、非常勤2、臨時職員2、の4人体制。</p> <p>・0歳から小学校入学前までの子供と保護者が利用できる「屋根のある公園のようなところ」として、利用者同士が子供の成長を喜び合えるような出会いや子育てのヒントを見つけれられるような場を提供。</p>	<p>【参加の動機】</p> <p>●いろいろな子ども達と触れ合う機会</p> <p>・いろいろな子供たちと触れ合う機会がほしかった</p> <p>●母親の友達づくり</p> <p>・母親の友達作り</p> <p>●子どもの生活リズム作る</p> <p>・子供の生活リズムを作るため</p> <p>・広い場所です子供を遊ばせたい</p> <p>●何で知ったか</p> <p>・区役所の保健師の紹介(赤ちゃん訪問)</p> <p>・ホームページを見て</p>	<p>●親子の学び、遊び、交流、情報交換</p> <p>・子育て親子や時にはボランティアの方の参加を得ての親子の学び、遊び、交流、情報交換の会。</p> <p>・活動場所はセンター集会所・ホール等の室内、またグラウンドの屋外としている。</p> <p>●黒川、はるひ野、栗木台周辺の親子中心に15年前よりスタート</p> <p>・黒川、はるひ野、栗木台周辺の1歳から未就学児の親子が中心となって、15年前から活動を始めた。</p> <p>●6名体制</p> <p>・役員は、会長、副会長、会計、と3つある班の各班の代表3名の計6名体制で運営。</p>	<p>●自主保育</p> <p>・公園を拠点として親達が交代で保育し、小さい子ども大きい子ども一緒になって自由に遊ばせる自主保育のスタイルをとっている。</p> <p>・入会条件: 将来保育園・幼稚園へ入園させないこと。</p> <p>・設立: 7年前の平成18年</p> <p>・活動日時: 週4日(月、火、水、金) 10時～4時</p> <p>・ちいれん(地域で子育てを考えたよう連絡会)の定例会に出席し、川崎市内の自主保育会同士との情報交換を行う。</p> <p>●6名体制</p> <p>・世話人: 親3人、OB3人</p>	<p>●障がい児を含めた子育てスペース</p> <p>・2001年4月に市の事業として「よちよちっ子」「わくわくっ子」がスタートし、ジャンケンポン有志の会がボランティア協力に関わる。翌2002年に障がいを持つ子供を対象に「のびのびっ子」がスタート。その後実施形態を少しずつ変えつつ現在は川崎市家庭教育推進事業、子育て支援啓発事業として子育て子育てフリースペース「よちわくのび」を開催している。運営ボランティアはメリーゴランド(主にジャンケンポンのメンバーが主体)</p>	<p>●北部地域療育センターで障がいを持つ子供が対象</p> <p>・1981年設立。始めは、北部地域療育センターからの依頼により、障害の疑いがあり支援を必要とする子供たちに布で作った手作りおもちゃで自由に遊ぶことを原則とした支援活動を開設。</p> <p>●8名体制</p> <p>・障がいの母親を中心に8名のスタッフ(ボランティア)で活動</p>	<p>●子育ておしゃべりサロン</p> <p>●民生委員児童委員協議会の活動の一環としてスタート</p> <p>●民生委員8名が担当</p>	<p>【参加の動機】</p> <p>・近くで開催されているので参加</p> <p>・子供・親同士の交流、楽しみ、遊ばせる</p> <p>・近所の親子の知り合いをつくる</p> <p>・遊びが毎回違って楽しめる</p> <p>・先生がパネルシアター、体操等色々な催しをしてくれる</p> <p>●何で知ったか</p> <p>・回覧板・保健所からもらった案内・ホームページ・インターネット・地区内の掲示板・近所だったので</p> <p>●他の支援グループへの参加</p> <p>・参加している(片平子育て支援センター、栗平子育てサークルりっこ(自主グループ)、くりんくりんクラブ)</p>	<p>【ヒアリング対象内訳】</p> <p>●市の事業: 2事業(ともに新百合ヶ丘周辺)</p> <p>●自主保育サークル2団体(①はるひ野・黒川、栗木台周辺、②万福寺檜山公園)</p> <p>●子育てサロン: 1箇所(黒川・栗木)</p> <p>●ボランティアグループ: 1団体(皐月台～楠生)</p>	
	2. 活動内容	<p>●遊びの場の提供</p> <p>安全に遊べるように子供の年代別の部屋を設置、衛生面に配慮など</p> <p>●学びあいの場の提供</p> <p>母親同士の情報交換や遊びの手助け</p> <p>●相談や話し合いの場の提供</p> <p>母親の悩み相談など</p> <p>●情報の提供</p> <p>各子育て支援センター・保育園の園庭開放・子育て支援講座の情報など</p>	<p>【保育状況】</p> <p>・自宅で保育3人・認可保育に来月から通園・週2～3回保育園に通園中</p>	<p>●川崎市黒川青年野外活動センターにて月3回</p> <p>・活動の場は、主に川崎市黒川青年野外活動センター</p> <p>・毎週金曜、月3回以内 10:30-11:30</p> <p>●友達をつくること・集団行動ができるようになること・遊びをすること</p> <p>・子どもの年齢やセンターの自然環境などを考慮して、子どもの成長に応じた活動をしている。例えば「お友達をつくること」「集団行動ができるようになること」</p> <p>・絵本読み聞かせ、絵の具遊び、リトミック体操、ゲーム遊び等</p>	<p>●子どもの自主性を尊重したあそび・そだち</p> <p>・子ども達が遊びたいように遊び、親たちはそれを見守るのみ。しかし、公園内で自由にやりたいようにあそぼせるには必ず危険が伴うので、生命に危険が及ばないように環境の整備が大切である。</p> <p>●親育て・親子のつながり</p> <p>・親同士が日々の小さな喜びや感動を共有し、子どものけがや失敗をハラハラ、ドキドキしながら、実は親自身がしっかりと育てられている。自主保育を通じて「安心」を育む親子の繋がりが出来る。</p>	<p>●よちよちっ子: 0～1歳の子供と保護者</p> <p>・第1・2水曜</p> <p>●わくわくっ子: 1～3歳の子供と保護者</p> <p>・第3水曜</p> <p>●のびのびっ子: 0～3歳のハンディキャップのある子供と保護者</p> <p>・第4水曜</p> <p>いずれも10時～12時</p>	<p>【保育状況】</p> <p>・幼稚園に入るまで自宅で保育がほとんど 産休中は1名</p>	<p>●布の手作りおもちゃを通して遊ぶ子供たちの見守り</p> <p>月5～6回程度。大人は教えたり指導したりせず見守る。母親の相談や子育ての情報交換の場となる。人形劇の定期開催が好評。</p> <p>※現在、もこもこプレイルームと療育センターの関係は研修室の借用のみ</p>	<p>●情報交換や友達づくりの場を提供</p> <p>0～3歳までの乳幼児と保護者が参加して情報交換や友達づくりの場を提供している。</p> <p>●保育士の指導の下、体操や手遊び等</p> <p>●子供服の交換会も行方</p>	<p>【保育状況】</p> <p>・自宅で保育</p> <p>・幼稚園まで自宅で保育</p> <p>・自宅で保育中だが10月保育園に入れる</p> <p>・保育園入所待機</p> <p>・幼稚園まで一時保育と考えている</p>
3. 参加規模	<p>●多い日で50組、少ない日で20組程度</p> <p>・参加者は多い日で50組、少ない日で20組程度。毎日来る固定メンバーもいるが、新規参加者も多い</p> <p>・0～1歳児と母親が多い。地域性から幼稚園待ちの専業主婦が多い。(多摩区では育児休業中の人が多いとの話し)</p>	<p>【日頃感じていること】</p> <p>●夫の協力に感謝</p> <p>・夫が協力してくれるので感謝している</p> <p>●預ける場所などが少なく不安</p> <p>・自分の具合が悪くなった時に不安。2人目を作りたいが近くに親戚がないので不安。</p> <p>・1～2時間だけ子供を預けたい時がある(自分の通院など)</p> <p>●子どもへの向き合い方</p> <p>・子供の成長に応じた向き合い方に悩む</p>	<p>●全体で24組＝親子48名</p> <p>・全体で24組＝親子48名を規模として(登録)活動しているが、常時参加メンバーは、12～15組(24～30名程度)。</p> <p>●比較的時間にゆとりのある専業主婦が多い</p>	<p>●通常20組程度</p> <p>・通常20組ぐらいの参加がある。</p> <p>・幼稚園までの自宅保育者が多い(産休中の方も)</p> <p>・ボランティアメンバーは37人の登録があり、1回4～5人に対応している。</p> <p>・将来子育てを終えた母親が、今後はボランティアスタッフとして参加してもらえることを期待している。</p>	<p>●通常20組程度</p> <p>・通常20組ぐらいの参加がある。</p> <p>・幼稚園までの自宅保育者が多い(産休中の方も)</p> <p>・ボランティアメンバーは37人の登録があり、1回4～5人に対応している。</p> <p>・将来子育てを終えた母親が、今後はボランティアスタッフとして参加してもらえることを期待している。</p>	<p>【日頃感じていること】</p> <p>●子育てに関連情報が錯綜しており、何が正しいのかわからない</p> <p>子育てに関する様々なことが改まった情報が錯綜したりして日々変化していると感じる。何が正しいのか、何をすればよいのか考えてしまう。そういった不安や悩みをこのフリースペースが解きほぐしてくれる。</p> <p>●兄弟姉妹で同じ保育園に入れるか不安</p> <p>・産休中であるが、来春産休明けに保育園を希望しているが、上の子が入所している保育園に入ることが難しくそうで、どうなるか不安である。</p>	<p>●平均14～15名</p> <p>・北部地域療育センターに通園している子供たちの人数によって参加人数が変動する</p>	<p>●平均70～80名、多い日は100名以上</p> <p>・参加者は増加しつつあり、親子で平均70～80名、多い日は100名以上の時もあり、少なくとも60名近く</p>	<p>【日頃感じていること】</p> <p>●親たちとの交流がない</p> <p>・二人きりで過ごしている時の閉塞感</p> <p>・家事の間の子どもの相手</p> <p>・言うことを聞かない時イライラしている</p> <p>・緊急時の預け先がない</p> <p>●家族(父親など)は子育てに協力してもらえているか</p> <p>・協力的とできる範囲で協力してもらえ</p> <p>・両親、兄弟、姑などの協力あり</p>	<p>【参加規模】</p> <p>●多くて50組、その他7～24組程度</p> <p>【子育てで日頃感じていること】</p> <p>●夫の協力に感謝</p> <p>●いざというときやたまに預ける場所がなくて不安</p> <p>●子育て情報が錯綜していて、何が正しいのかわからず不安になる。</p> <p>●兄弟姉妹で同じ保育園に入れるか不安</p> <p>●親同士の交流がない</p> <p>●子供と二人で過ごしている時の閉塞感</p>

「子育て支援グループ等ヒアリング実施結果」(まとめ) ②

	みなみゆりがおか	にこにこクラブ	こめっこ	市民子育てフリースペース よち・わく・のび	おもちゃのとしょかんもこもこプレイルーム	はとぼっぼ	まとめ	
種別	地域子育て支援センター	自主保育サークル	自主保育サークル	保育園・支援センター・市民館主催あそびの会	ボランティアグループ	子育てサロン		
担当	菅野、金光	山田、高橋(蒲)	菅野、金光	山田、菅野	矢野、高橋(蒲)	矢野、菅野、東川		
実施日	5月16日	5月24日	5月27日	6月8日	5月31日	6月20日		
	スタッフ	利用者	利用者	スタッフ	スタッフ	スタッフ	利用者	
4. 力点(取り組みの特長・効果)	<p>保育園に入っていない(入らない、入れない)利用者に何が提供できるか…定例イベント以外にも新たなイベント等を企画・実施していく</p> <p>●保育士・母親同士の交流で、不安が払拭され、安心できる</p> <p>⇒今はインターネットなど情報が簡単に手に入ることで、逆に母親は「育児とはこうでなければいけないのになぜ自分ではできないのか」と自分や子供を責める人が多い。保育士や保育園の母親との交流をもち、他人の意見、育児の仕方を知ること、で、安心できる、肩の力がぬける。</p> <p>●子育て力支援=子どもの健やかな成長</p> <p>気持ちよく子育てできるように『子育て力』(知識、自信)を持てるよう支援することで、それが子供の健やかな成長につながる。</p>		<p>●情報交換・子どもの遊びにより安心する</p> <p>・保育の不安のある方も、ここで子を遊ばせ、情報交換することで安心して帰られる。</p> <p>●自主性・行動力・想像力を育てている</p> <p>・「園舎もない、カリキュラムもない、先生のいない」がないつくして、こどもたちが好きなように遊ぶ姿を見守ることで、子どもたちの自主性、行動力、想像力を育む事が出来る。</p> <p>●色々な子どもと接することで、わが子への気負いがなくなる</p> <p>・親が色々な子と直接信頼関係を築く事が出来、わが子育てに対する余計な気負いがなくなり、親子関係も健康的な距離がとれるようになる。</p> <p>●親同士が真の仲間となりストレスも発散</p> <p>・一人ひとりが責任を持って考え、話し合い、行動していくので、腹を割った会話が出来、真の意味での仲間になっていく事が出来、それがまたストレス発散にもなっている。</p>	<p>●基本的に見守るのみ</p> <p>・基本的に見守るのみ</p> <p>●母親同士の情報交換</p> <p>・束縛せず、自由に話してもらい、母親同士がお互いに情報交換する。</p> <p>●子育ての悩み解決</p> <p>また、経験者やボランティアスタッフの助言を得て子育ての悩みを解決し自分を取り戻すきっかけとなれるような場になればよい。</p> <p>●市民館という場所が集まりやすい</p> <p>市民館という場所柄、図書館、区役所に来たついでや買い物帰り等に寄りやすく人が集まりやすい。また、保健所等の公的機関と連携し、街の病院情報や専門的知識を得やすく、ロコミの拠点にもなっている。</p>	<p>●子供の成長が親の成長に</p> <p>・子供のささやかな成長と共に喜びを分かち合うことで親もまた成長する</p> <p>●親の気持ちを楽にさせる</p> <p>●障がいをもつ子供を支援する体制づくり</p> <p>●訓練ではなく子供が楽しい遊び場</p> <p>昔は子供の障害に対して、子育ては訓練が主であった。何とか子供の楽しい遊び場を作りたいとの親の思いがおもちゃとしょかん発足のきっかけになった</p>	<p>●保育園との関わりを大事に</p> <p>・白鳥保育園との関わりにより参加者全員が同じことを行うという満足感、安心感の要因になっているので、大事にしたい</p>	<p>《全体》</p> <p>●母親同士の情報交換・交流で、不安が払拭される</p> <p>《地域子育て支援センター》</p> <p>●室内で教材を管理できたり、スタッフがいる</p> <p>《自主保育サークル》</p> <p>●子どもの自主性、個動力、創造力を育てている。</p> <p>●母親がいろいろな子どもと接することで、子育てへの自信になる</p> <p>●親同士が真の仲間となり、ストレス発散となっている</p> <p>《市民館》</p> <p>●見守りが基本</p> <p>●市民館は立地が良い</p> <p>●経験者やボランティアスタッフによる悩み解決がある</p> <p>《ボランティアグループ》</p> <p>●子供の成長の喜びを分かち合い親も成長</p> <p>●障がいを持つ子供でも訓練でなく楽しい遊び場にする</p> <p>《子育てサロン》</p> <p>●保育園との関わりが参加者の満足感、安心感に</p>	
5. 課題・展望	<p>●人手不足</p> <p>・地域の人や通っている人のボランティア協力も得られているけれども、利用者に丁寧に関わっていくには人手が不足している</p> <p>●踏み込んだ支援</p> <p>・場を提供するだけでなく、もう一歩入り込んで、子育て中の親と子を支援したい</p>	<p>【地域・施設・行政などへの意見】</p> <p>●施設には大変お世話になっている</p> <p>・この施設には本当にお世話になっている。子供が行きたいと言ふ</p> <p>・地域子育て支援センターが充実していると助かる</p> <p>●場所が遠いので、駅前設置やバス送迎を</p> <p>・子供を預ける場所が少ないし遠いので駅前であったり、バスの送迎がほしい</p> <p>●気軽に子育て相談できる場所が必要</p> <p>・この施設のように気軽に子育てで相談できる場所は必要</p> <p>●室内で土日祝も空いている施設があれば</p> <p>・この施設のように室内で遊べて土日祝も開いている施設がもっとあれば…</p>	<p>●責任重く、保育専任者を呼ぶと案</p> <p>●仕事をしたいが、子どもを預ける人・場所がない</p> <p>●距離・教育内容から近隣市の幼稚園に入れていた親もいる(はるひ野)</p> <p>●新百合ヶ丘から離れると子育てで条件厳しくなる</p> <p>●麻生図書館は遠く、近隣市図書館は貸し出し冊数少ない</p> <p>●子どもを出産しても仕事をやめなくてもよい社会の仕組みづくり</p> <p>●活動の負担で諦める母親もいる</p> <p>●自主保育サークルは場所が定まらず疲れる</p> <p>●保育所、幼稚園への入園の保障がないのは不安</p> <p>●施設が狭いので気が休まらない</p> <p>●常時ボランティアスタッフいて欲しい</p>	<p>●プレイパーク作りのための法整備</p> <p>・プレイパークを作りたい。それをするには法整備が必要である。</p> <p>●人材(プレーリーダー)の確保</p> <p>・子供の思いを発信でき、場の環境整備が出来て、地域の住民とコミュニケーションのとれる人材 プレーリーダーが欲しい。</p> <p>●行政との協働</p> <p>・自主保育する上でもっと行政と協働できればいい。</p> <p>●情報誌作成時の親の参加</p> <p>・麻生区には育児・医療に関する情報が網羅された小冊子の編集には若い親を入れて欲しい。</p> <p>●公園があまり利用されていない⇒活性化</p> <p>・公園があまり利用されていない。多くの親が来る公園にするにはどうすればいいか。公園の活性化を。</p>	<p>●運営主体がコロコロ代わるため、事業の継続性が不安</p> <p>・スタートしてから事業が市民提案事業、川崎市家庭教育推進協議会主催事業、子育て支援実行委員会主催事業、川崎市教育委員会推進事業と主催がコロコロ変わってきた。運営スタッフ側からすれば事業が今後も継続されていくのが不安がある。</p> <p>●ボランティアスタッフのつながりが心配</p> <p>また、ボランティアスタッフとして参加してもらえ人が繋がっていくのか心配もしている。</p> <p>●年齢別クラスになっているのが良い</p> <p>・年少クラス(0~1歳)と年長クラス(1~3歳)にわけられているところがいい。0~1歳児の場合、大きい児童と一緒にだと発達段階も異なり、危険もある。</p> <p>●母親同士の情報交換が落ちつく</p> <p>・同じ悩みをもつ母親同士で情報が得られ、落ち着く。</p> <p>●もう少し回数を増やしてほしい</p> <p>・できればもう少し開催回数を増やしてほしい。(現状2回/月)</p>	<p>【地域・施設・行政などへの意見】</p> <p>●これだけ利便性のある施設はない</p> <p>・駅から近い立地と畳の和室があり、これだけのスペースがある施設は他にない。</p> <p>●年齢別クラスになっているのが良い</p> <p>・年少クラス(0~1歳)と年長クラス(1~3歳)にわけられているところがいい。0~1歳児の場合、大きい児童と一緒にだと発達段階も異なり、危険もある。</p> <p>●療育センター民営化の話がでており不安</p> <p>●イクメン(父親)の参加が増えてきてはいるがまだまだ関心が弱い</p> <p>●ボランティア活動の意欲はあっても場所がなく、部屋を借りるにはお金がかかる</p>	<p>●会場の関係で親の悩み相談をあまり受けられない</p> <p>・参加者が増え100名以上になると会場が狭くなる。親の悩みや相談をあまり受けられないのが残念。</p> <p>●民生委員、児童委員として各関係機関に繋ぐパイ役ができるようにしたい。</p> <p>●親同士が友達を作り子育て環境の充実に</p> <p>・親同士で話し合う機会を作ってもらい、友達ができることにより子育て環境の充実を図ってほしい</p>	<p>【地域・施設・行政などへの意見】</p> <p>・地域で気軽に子供を預かってくれる仕組み</p> <p>・街中で気軽に親同士が集まって共同で保育ができる場所</p> <p>・パパの育児が気軽にできる方法の呼びかけ</p> <p>・葉平地区に保育士さんが常駐していて毎日に行ける支援センターがほしい</p> <p>・ママが利用できるカフェなどがあるといい</p> <p>●子育てサロン</p> <p>・参加者が100名以上になると相談を受けきれない</p> <p>○自主保育C:責任重い。</p> <p>○プレイパーク作りのためのリーダー必要</p> <p>●サービス時間の延長、回数増</p> <p>・室内で遊べて土日祝も空いている施設がもっとあると良い。</p> <p>●子育て支援の情報が少ない⇒情報誌作成時の親の参加</p> <p>●幼稚園・図書館は居住区によっては場所が不便</p> <p>・居住区域によっては、施設が遠く不便なところがある(はるひ野など)</p> <p>⇒駅前設置や送迎バスなどできないか</p> <p>●預ける場所がなくて不安</p> <p>・2世帯住宅等でない、いざという時等に預けられず不安。</p> <p>●子育てと仕事を両立できる仕組みづくり</p>

「子育て支援グループ等ヒアリング実施結果」(まとめ) ③

	みなみゆりがおか	にこにこクラブ	こめっこ	市民子育てフリースペース よち・わく・のび	おもちゃのとしょかんもこもこプレイルーム	はとぼっぼ	まとめ	
種別	地域子育て支援センター	自主保育サークル	自主保育サークル	保育園・支援センター・市民館主催あそびの会	ボランティアグループ	子育てサロン		
担当	吉野、金光	山田、高橋(蒲)	菅原、金光	山田、菅野	矢野、高橋(蒲)	矢野、菅原、東川		
実施日	5月16日	5月24日	5月27日	6月8日	5月31日	6月20日		
6. 拒否ケース	なし(誰でも受け入れる)	スタッフ 利用者	スタッフ 利用者	スタッフ 利用者	スタッフ	スタッフ 利用者		
7. その他	<p>【他地域での子育ての経験】</p> <p>●駐車場のある支援センター ・(長野県)車が停められる支援センターが川崎にもあるといひ</p> <p>●公園・児童館充実 ・(埼玉県所沢市)子供が遊べる公園や児童館、図書館が充実している</p> <p>●麻生区は安心して散歩でき、緑も多く子育てしやすい ・(東京都港区)車通りが多かったので麻生区は比較的安心して散歩できる。緑も多く子育てしやすい</p>	<p>●みなみゆりがおかが羨ましい ・みなみゆりがおかは、室内で教材を管理できたり、遊ばせてくれるスタッフがいるので羨ましい。サークルでは、都度片付け・掃除をして返却するため負担が大きい。</p> <p>●子育てサロン、子育て交流広場、遊びの会がひとつになった子育てサークルが欲しい</p> <p>●広い施設が欲しい</p> <p>●公園に遊具が少ない/母子だけで過ごす適当な場所が少ない ・公園に遊具が少ない、幼児と母親だけで過ごす適当な場所が少ない。ぶらぶらと歩くしかない。</p> <p>●子育て支援の情報が少ない ・ネットで調べているが、幼児を抱えていると制約があり、気軽に早く情報がもらえる仕組みはないか。</p>					<p>【他地域での子育ての経験】</p> <p>・多摩支援センター 広々として充実していた</p> <p>・埼玉県春日部市 子連れで外出しやすい施設作りを市民とともに進めていた</p> <p>・大阪府堺市 1歳6か月健診でカルスタット検査(虫歯菌検査)、3歳で視力検査がありよかった</p> <p>・山形県上山市 実家の近くにある子育て支援センターは土日も開いている</p>	<p>●イクメンの関心が弱い</p> <p>●気軽に親同士が集まる場所の設置</p> <p>《自主保育サークル》</p> <p>●公園の遊具が少なく、あまり利用されていない</p> <p>・公園に遊具少ない。また、幼児と母親だけで過ごす適当な場所が少ない。</p> <p>●公園があまり利用されていないので、多くの親子が来るように活性化が必要。</p> <p>●行政との協働 ・自主保育Cでは、行政との協働ができるとうい。</p> <p>●プレイパークづくりのための法制度整備</p> <p>●場所が定まらず疲れる</p> <p>《市民子育てフリースペース》</p> <p>●活動運営の安定化</p> <p>・市民子育てフリースペース</p> <p>《ボランティアグループ》</p> <p>●ボランティア活動をしたいが場所がない</p>